

山 行 報 告 書

山行報告者：中 村

山 域・山 名：クライミング訓練山行（於 栃木県 古賀志山）	
入山日又は期間：平成平成 28 年 11 月 20 日(日)日帰り	
プラン担当者 正：蓑島 副：中村	
参 加 者	P&L 指導部担当 山崎、佐藤、鈴木、小川(正)、小川(国) 今田、岩田、藤田、深谷、蓑島、中村 男 6 名、女 5 名、計 11 名
	天候：濃霧のち晴れ
11 月 20 日 (日)	集合時間：午前 6 時 10 分 集合場所：大宮駅西口 パチンコ店前 大宮駅 6:20→岩槻 IC→鹿沼 IC→登山口南駐車場 8:30・・・ ロックガーデンで訓練(昼食)～15:00 終了・・・登山口南駐車場 15:30→ 鹿沼 IC→岩槻 IC→大宮 19:00
装 備 と 食 糧	共同装備：ザイル 3 本(50m)、ヌンチャク(10 枚) 車提供者：蓑島、小川(正)、中村
	個人装備：ヘルメット、ハーネス、クライミングシューズ(ない人は登山靴)、エイト環、 ヌンチャク、カラピナ 3 枚(一枚は安全環付)、シュリング 3 本 ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、お風呂セット etc 個人食：昼食、非常食
感 想	前日風ころまで降った雨に一抹の不安もあったが翌週には振替できない事情もあり、天気も晴れとの予報が出ていたので決行することにした。 高速道は濃霧により視界不良。そのせいか渋滞も発生したが現地に着くころには晴れ間も広がり始めた。 訓練は不動滝左奥フェイスの 3 級ルートとクラックルートにすることにした。 リードにてクラックルートを登る際、転落事故発生。気丈にもその方は痛む素振りも見せず 3 級ルートに再挑戦し後続のためにトップロープを 2 本張ったのだった。 やはり、濡れた岩場は細心の注意が必要であり大いに反省する次第であります。 事故後も引き続き岩訓練を行ったがどこか憂いが漂い心から楽しめなかった。

